

5月19日

市内や近隣地域の自然・町並みの中を走行

2019 ツール・ド・さくらがわ



近隣地域を含む桜川市周辺で、2019 ツール・ド・さくらがわ（ツール・ド・さくらがわ実行委員会主催）が開催され、約500人のサイクリストが参加しました。

参加者は、山岳を走行するパノラマコース、平坦な自然の中を走るチェリー&コットンコース、史跡・名所・伝統産業を巡るポタリングコースに分かれ、目的や技術に応じたコースを駆け抜けました。

また、開会式会場となった真壁福祉センターでは、市産品のこだますいか試食コーナーや国体PRブースなどが設置され、多くのサイクリストで賑わいをみせました。



—広報さくらがわ—

CONTENTS

- 02 2019 ツール・ド・さくらがわ 大和流鏑馬合戦
- 03 いばラッキー通信 vol.11 シリストラ市訪問団来訪
- 04 農業委員・農地利用最適化推進委員決定
- 06 行政相談委員紹介／寄付寄贈
- 07 まちの話題
- 08 桜川市職員の給与公表
- 09 歴史資料館だより vol.77
- 10 健康ガイド
- 12 情報ひろば
- 15 文芸さくらがわ
- 16 SAKURA 繋がりで交流 年長さんご紹介

表紙

自然を想い、4千匹のヤマメを放つ



5月12日、つくば溪流会の皆さんと約40人の参加者が、真壁町羽鳥地内の男女川ほか市内各地の溪流でヤマメの稚魚放流を行い、写真はその様子を撮影したものです。

同会の小林茂会長は「ヤマメが生息し続けられる環境を子どもたちに知ってもらい、保全の輪を広げていけたら」と話していました。

5月19日

騎馬武者たちが腕を競い合う

まほろばやぶさめ 大和流鏑馬合戦

大和流鏑馬合戦（大和流鏑馬大会実行委員会主催）が、大和ホースパークで行われました。

今回で11回目となるこの合戦は、流鏑馬をスポーツとして競技化。地域活性と競技普及を目的に、毎年開催されています。

当日は、全国から16人の騎馬武者が参加。会場には多くの観覧者が訪れ、騎馬武者の技術や走り抜ける馬の迫力に、観客からは大きな拍手や歓声が上がりました。



桜川市の人口と世帯

- 【人口】 41,780人（－60）
- 【男】 20,756人（－8）
- 【女】 21,024人（－52）
- 【世帯】 15,368世帯（－6）

（ ）は対前月増減

住民基本台帳
令和元年5月1日現在